

市民の方から寄せられた市政へのご意見や感想などを紹介します。

意見 最近、民生委員を装い、家族構成を聞き出すなどの不審な電話が増えていると聞き心配になりました。日頃からどのようなことに気を付けたら良いですか。

回答 高齢者などの家に「民生委員」を名乗る人物から、世帯構成などを聞き出そうとする電話が全国各地で発生しており、本市でも報告を受けています。

詐欺事件につながる可能性もあるため、不審な電話や訪問には十分注意してください。右記の注意点を確認し、いざというときに備えましょう。

民生委員については、本紙 23 ページをご覧ください。



**被害に遭わないために
次の点に注意しましょう**

- ・不審な電話や訪問があった場合は、氏名や住所などの個人情報や家族構成を安易に教えないようにする。
- ・怪しいと感じたら、氏名(フルネーム)を尋ね、いったん電話を切り、保健福祉政策課に該当委員が実在するか確認する。
- ・一人で判断せず、家族や警察に相談する。



市 HP
(民生委員を名乗る不審な電話にご注意)

保健福祉政策課 ☎ 24-1111

広報アンケート

「広報させば 5月号」満足度アンケート

次の①～④のうち、当てはまる番号をお答えください。

- ①大変良い ②良い ③不満 ④大変不満

応募方法

「はがき」か「Eメール」または「応募フォーム」に、
①「広報させば」満足度アンケートの該当番号②住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥広報紙(特集)へのご意見⑦広報紙(特集以外)や市政に関するご意見を書いて、5月22日(月)までに広報係へ(消印有効)。
※応募は1人1通、応募者の中から抽選で決定します。発表は発送(6月中旬)をもって代えさせていただきます。

3月号のアンケート 149通

5月号プレゼント

4名様

柚木産ヒノヒカリ 3kg



柚木地域でつくられた、柚木産のヒノヒカリ 3kgをプレゼント。ホテルが住むほどきれいな水で育ったお米の味をどうぞお楽しみください。柚木よかもん市でも購入することができます。

柚木よかもん市 ☎ 46-2515

宛先

はがき 〒 857-8585 (住所不要) 佐世保市役所秘書課広報係宛て
Eメール hishok@city.sasebo.lg.jp (携帯電話からも可)



左記の画像を読み込むと応募画面が表示されます

地域の身近な相談相手

民生委員・児童委員の活動をご存じですか

少子化や核家族化が進み地域社会のつながりが薄れる中、高齢者や障がいのある人、子育てや介護をしている人などが周囲に相談できず孤立してしまい、必要な支援を受けられないケースがあります。また、相次ぐ自然災害に備えるためにも、日頃から住民がお互いに支え合うことが一層重要となっています。そのような中、民生委員・児童委員の皆さんは地域の身近な相談相手として、さまざまな活動を行っています。

民生委員・児童委員とは

厚生労働大臣から委嘱された地域福祉を担うボランティアです。非常勤の地方公務員として位置付けられており、任期は3年です(現委員の任期は令和7年11月30日まで)。

民生委員・児童委員になるのはどんな人?

民生委員・児童委員は地域の「つなぎ役」であり、専門職ではありません。資格や専門知識は不要です。ただし、住民の個別の相談に応じるため、守秘義務が課せられています。働きながら、子育てをしながら活動されている民生委員・児童委員も多くいます。

民生委員・児童委員はどのように選ばれている?

町内代表者などで構成される地区推薦準備会から候補者を推薦していただき、市に設置される推薦会と審議会の審査を経て、厚生労働大臣から委嘱されます。

民生委員・児童委員はどのような活動をしている?

民生委員・児童委員は、同じ地域で生活する住民の一員として、住民からのさまざまな生活上の困り事や心配事に関する相談に応じ、必要な支援が受けられるよう、地域の専門機関への「つなぎ役」としての役割を担っています。民生委員・児童委員の中には子どもや子育てに関する支援を専門に担当する主任児童委員として選任されている人もおり、学校などと連携して地域の「子育て応援団」としてさまざまな活動に協力しています。

活動例

訪問活動、子どもの見守り・支援(登下校時の見守りなど)、ふれあいサロン活動、子育てサークル活動

5月12日は民生委員・児童委員の日

民生委員・児童委員の活動には、地域住民の皆さんや関係機関・団体の理解と相互の信頼関係が必要です。この機会に、民生委員・児童委員をより身近に感じていただき、活動に対するご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ 保健福祉政策課 ☎ 24-1111

徳育通信 133

聞いて「徳」する話 93 人のために行動できる優しさ

私がコンビニエンスストアで買い物をしていた時のことです。レジに並ぶと、列の最前に小さな男の子が立っているのが目に入りました。保護者の方はおらず、一人でお使いにきたのだなと思いました。

男の子が商品をカウンターに置き、不器用な手つきで財布からお金を取り出そうとしたところ、小銭が勢いよく散らばってしまいました。男の子がとても慌てていることが背中から伝わり、今にも泣きそうな雰囲気さえあります。

その時、男の子の後ろに並んでいた女性がさっと小銭を

拾い集め、男の子に優しく手渡しました。それだけではなく「一人でよく頑張っているね。えらいね」と励まし、会計の際にも男の子をさりげなくフォローしていました。

最初は緊張気味だった男の子も、店を出るときには笑顔を浮かべ、見ていてとても心が温くなりました。そして迷うことなく、瞬時に男の子の手助けをした女性を目にして、私も困っている人のためにすぐに行動できる心を持った人間になりたいと強く思いました。

(匿名希望)

「聞いて徳する話」募集中

身の回りで見つけた「聞いて「徳」する話」を募集中です。応募用紙は事務局で配布しており、市ホームページからもダウンロードできます。☎佐世保徳育推進会議 ☎ 23-2856